

新ごみ焼却場に絡む 4つの疑惑

疑惑1 なぜ高い業者を選んだか？

3月の市議会で、平野文活市議員が日本共産党を代表して平成26年度の予算案に反対する討論をおこないました。そのなかで、新ごみ焼却場に絡む数々の疑惑について、次のようにあらためて指摘しました。

第1は、新施設の入札に関わる疑惑です。この入札は、建設費(5年間)プラス維持管理費(15年間)で、日立造船が208億6349万円で落札しました。しかし次点の荏原の入札額は196億1125万円で、なぜ12億円も高い企業を選んだのでしょうか。

とくに維持管理費の入札額は日立造船が約88億5千万円、荏原が約60億円で、30年間運転を委託すれば約41億円も高い企業を選んだこととなります。これが別府市の財政を圧迫することになるのは明らかです。

疑惑2

業者選定委員会の疑惑

第2に、業者選定に関わる疑惑です。業者選定委員会には、当初、現職の市議が参加していました。わが党などの指摘を受けて、議員は委員を辞職しましたが、業者選定に参加していたという事実を消すことはできません。

また選定委員会の運営をめぐる疑惑もありました。経済産業省の「総合評価落札方式ガイドブック」には「万人が納得する公正で透明な選定を」として「入札から契約までの流れ」が示されています。それは入札後、まず「技術審査」を行い、そののちに「開札」をする、しかも「技術審査」については「専門性が高い事業については外部審査委員会を活用」という注釈がありました。

ところが広域圏は、入札と同時に開札し、そのあとに「技術審査」をして、その結果、価格の差をひっくり返して日立造船を選んだのです。しかもある選定委員は「私は素人で技術的なことは分からないから、事務局で素案をつくってくれ」などと発言しています。またある委員は「情報公開で個人名は出さないでもいい」となどと発言し、公開された議事録も委員名にはスマが塗られています。

およそ「万人が納得する選定」には程遠い審査が行われたのです。

日本共産党別府市議団

市議会議員 平野文活 えんど久子

げんきニュース

2014年4月24日

NO. 600

疑惑 3 日立造船をめぐる談合疑惑

日立造船を含む大手5社は不正な談合をくり返してきたという容疑で、公正取引委員会から告発され、10年間の裁判の結果、最高裁で有罪判決が確定し270億円の課徴金が課され、さらに国土交通省から営業停止命令を受けました。最高裁判決が平成21年10月6日。直後に開かれた業者選定委員会では、ある委員が「評価基準のなかにコンプライアンスの項目はあるのか」と質問し、事務局が「ありません」と答えています。つまり不正談合の有罪判決などは、審査の際、考慮しなくてもいいということを議論しているのです。こうして12月2日、業者選定委員会は日立造船を選定しました。

さらに営業停止命令が出たのは翌年の22年1月20日で、停止期間は2月4日から18日までの15日間でしたが、広域圏事務組合は停止期間前の1月22日に仮契約を結び、停止期間が明けた2月25日に広域議会に契約議案を提出しています。

最高裁判決や営業停止命令など、どこ吹く風といった対応です。

見学コースもない新施設

最後に、全国どこのごみ焼却場でも、見学コースはごみピットや中央制御室をガラス越しに見学できるようになっています。ところが新施設は入口から学習室に直通し、映像だけで学習する設計になっています。なぜこんなお粗末な施設になったのでしょうか。それは環境問題の配慮がないからです。平成22年度からプラスチック類を分別収集し燃やさないとした別府市の計画を変更してまで、プラスチックを燃やし大量のCO2を出し続けるようにしました。平成24年度のゴミ焼却量は5万8000トンなのに、年間6万3000トンのゴミ持ちこむ契約を結んでいます。また、ゴミを減量すればするほど、日立造船への支払い額が増えるという契約になっており、15年間に88億円もの維持管理費を払ったうえに、年間1億円を超える売電収入や有価物の販売収入も日立造船の収入になる契約にもなっているのです。

疑惑 4 暴力団まで絡んだ不祥事

第4に、暴力団まで絡んだ入札資格もない業者と特例として随意契約を結び、ついには逮捕者まで出した前代未聞の不祥事まで起こりました。ある元従業員は警察で「九州重環と別府環境、そして広域圏事務局の三者が、極秘のうちにごみをすすめた」と供述しています。

こうして、新ごみ焼却場はあまりにもひどい利権まみれの施設になってしまいました。

《平成26年度》市民と議会の対話集会



鶴高通りの八重桜 線路沿いのハナミズキ

日時	場所(参加議員)	場所(参加議員)
5月12日(月)PM7時	堀田公民館(-)	古市公民館(平野)
5月13日(火)PM7時	中須賀公民館(-)	野口ふれあい(えんど)
5月14日(水)PM7時	小坂公民館(-)	扇山公民館(平野)
5月15日(木)PM7時	サザンクロス(-)	風呂本公民館(えんど)